



NPO法人 あすみが丘国際交流

# Newsletter



No.88 2022. 7.15 発行 会員数 797 名 (2022.2.13 現在)

住所 〒267-0066 千葉市緑区あすみが丘 4-1-6 エクレール土気 101

TEL/FAX : 043-294-9551 E-Mail : aifs@eastcom.ne.jp

<https://www.npo-aifs.org/>

ロシアのウクライナ侵攻の長期化、異常な早さの梅雨明けや世界的な地球温暖化による影響、そして未だ完全な終息をみないコロナウィルスと新たなウィルスの出現など、私たちはここからどう進んで行くべきなのか。一人一人が知恵を絞り行動するときかも知れません。そしてウクライナに 1 日も早い安息が訪れることを祈ります。

あすみが丘再発見 ～ ”FAIR TRADE CAFE & SHOP” あすみが丘プラザに誕生！～



フェアトレードとは「公正な取引」のこと。開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、立場の弱い生産者の生活改善と自立を目指す運動です。

例えば、コーヒーやチョコレートの原料となるコーヒー豆やカカオは、その大半が開発途上国で生産されています。しかし開発途上国の生産者は、優位な立場にある先進国や企業との取引で不当に買いたたかれることが多くあり、極度の貧困、不衛生な労働環境、子供に教育を受けさせることが出来ない、強制労働、児童労働など、多くの問題を抱え貧困の負の連鎖へと繋がっています。今の経済取引がアンフェアな構造で出来上がっているということです。

こうした問題を解決するための取り組みとしてフェアトレードというものがあります。

昨年12月、このフェアトレードを体現した"FAIR TRADE CAFE & SHOP"があすみが丘プラザの1階にオープンしました。千葉市初のフェアトレード製品だけを扱うお店です。

"FAIR TRADE CAFE & SHOP"の運営にあたるあすみが丘プラザ指定管理者構成団体の一つである「特定非営利活動法人はあもにい」は発達及び知的障害児・者が地域や社会の中で生き生きと豊かに実りある生活を送れるよう支援していきたいという趣意のもとに設立された千葉市緑区のNPO法人です。今回、理事長の長浜光子さんにお話を伺うことが出来ました。



「特定非営利活動法人はあもにい」  
理事長の長浜さん

### オープンのきっかけはなんですか？

「はあもにい」に関わっている障害者の方々(チャレンジド)は非常に低賃金で働いているフェアトレードではない現実があります。近年、「NPO フェアトレード千葉」の千葉市での長年の地道な推進活動や「フェアトレードタウンを目指そう！」という千葉市の動きがあり、それに賛同する形で、千葉市で初めてのフェアトレード製品のみを扱うカフェ&ショップを指定管理者自主事業としてあすみが丘に開くことが出来ました。

### "FAIR TRADE CAFE & SHOP"について教えてください。

"FAIR TRADE CAFE & SHOP"では、開発途上国の人々の貧困の問題を公正な取引で解決していく「グローバルフェアトレード（世界）」の他に、地域の生産者の方々の応援となる「ローカルフェアトレード（地域）」、国内の障害を持った方々の活躍の場や就労を応援する「チャレンジドフェアトレード（障害）」の3つのフェアトレードを体験できるカフェ&ショップです。取り扱い品全てがフェアトレード製品であり、オーガニック、地産地消、添加物不使用など環境にも人にも優しい製品を沢山扱っています。

### 具体的にどんな商品がありますか？

グローバルフェアトレードのオーガニックのコーヒー、紅茶、チョコレートをはじめ、ローカルとチャレンジド2つのフェアトレードを併せ持った「マドレーヌ」や「ピーナツバター」などがあります。また「はあもにい」の養蜂部がミツバチに極カストレスを与えないように自然との共生を大切にしながら非加熱で作上げた「千葉県産完熟生はちみつ」やそのはちみつを生かしたレモネードやプリン、地元農家さんからの規格外の野菜の販売や、環境に配慮したジュート（黄麻）等の手工芸品もあります。オリーブオイルや完熟生はちみつなどのテイastingも出来ますのでお気軽に声をおかけ下さい。



はちみつアイスレモネード



バナナの幹を利用したバッグ

### SDGsにも重なる部分が多いと思いますが、それを意識した取り組みはありますか？

例えばコーヒーなどを提供する際のカップは、バガスカップというサトウキビの搾りかすから作られたものを使用していますが3ヶ月で土に還ります。プラザでも紙ごみとせず、土に還しごみ削減の取り組みをしています。またジュート製品やバナナの幹の繊維から作られる製品も環境に負荷をかけない循環を生みます。農福連携（ローカル&チャレンジド）の形としては、高齢化や後継者問題を抱える地元農家の農作業を障害者の方々とお手伝いし、その対価として頂いた農産物を生かしマドレーヌやジャムなどを製造販売しています。こうした製品をそれぞれ公正な価格で販売することで貧困、飢餓、働きがい生きがい、作る責任、パートナーシップなどの持続可能な開発目標(SDGs)に寄与出来ると考えています。



もったいない野菜 新鮮！

### "FAIR TRADE CAFE & SHOP"を通して地域に発信したいことは何ですか？

カフェというコミュニティの場でより多くの方にフェアトレード製品を紹介、提供して行きたいです。ただ商品を見るだけではなく体感していただくことで様々な問題に理解をいただき、一人一人の社会への貢献性を考えた消費行動(エシカル消費)の実践に繋げていけたらと考えています。NPO 法人「はあもにい」URL: <https://npo-harmony.or.jp>

フェアトレードコーヒーをいただきながら、穏やかな語り口の長浜さんと楽しいコミュニケーションの場となりました。人を想う気持ち、又ミツバチを想う気持ちにも感銘を受けました。皆さんも是非3つのフェアトレードを体感して下さい！坂本  
出典：NPO 法人「はあもにい」ホームページ・NPO 法人「はあもにい」Twitter・Wikipedia・mirasus.jp（人や国の不平等を無くそう）・  
globalnewsview.org（報道されないビターな現実）



## 花いっぱい活動

### あすみ大通り道路樹花壇の花苗植付け



5月15日（日曜日）にあすみ大通り7丁目信号近くに設置した道路樹花壇の花苗の植付けをボランティア総勢17名で実施しました。今回は地元の土気高校から女子生徒3名がボランティア参加。平均年齢がだいぶ下がりました。

当日は朝から曇天、怪しい空模様でしたがほぼ作業終了と同時に本降りとなりました。

花苗はガザニア、サルビア、日々草の3種類で、計240株を3ヶ所の花壇に植付けました。このうち200株は市の公園緑地部より無償提供されたものです。これから次の植替えの11月まで色とりどりの花が安らぎと癒しの空間を提供してくれることでしょう。尚、植付けに先立ち、それ迄植えてあったピオラとノースポールは通行人及び希望者の方に無料配布しました。今後も同様の配布を行う予定です。

### 駅前フラワーポット植え替え



恒例の駅前フラワーポットの花植えを6月11日（土曜日）の9時から行いました。当日は梅雨入り直後の曇天でしたが、土気高校生4名を含む総勢17名のボランティアが参加しました。

8つの大型フラワーポットに2名ずつペアを組んで植付け作業に取り掛かりました。放射状に配置を決めて、シャベルで穴を掘って埋めるだけの単純作業ですが、やがて咲くであろう花々を想像するとわくわくします。

花植え作業は1時間足らずで終了しました。その後、バースモール商店街のテラス席を借りて、お茶を飲みながら互いの慰労と懇親を深めました。



作業後、和気藹々と歓談。  
新しい国際交流が始まりました！



## とけサマーフェスティバル復活！

### TOKE SUMMER FESTIVAL 2022

日時：8月21日（日）13:00～

場所：あすみが丘プラザ・ふれあいの広場公園

※コロナウィルスの感染状況により中止の可能性もあります

コロナ禍で中止を余儀なくされていた「とけサマーフェスティバル」が、今年2年ぶりに再開されます。

あすみが丘周辺地区の夏の風物詩でもある「サマフェス」に、あすみが丘国際交流もイベント出店し、会場盛り上げに一役買います。

只今、子ども達が楽しめるお楽しみゲームコーナーやウクライナ支援に向けた募金箱の設置も検討しています

す。家族みんなが楽しめるサマフェスにしたいですね。つきましては、出店の準備や当日の会場アテンドをして頂けるボランティアを募集しています。気軽なボランティアで仲間をつくり、夏の祭りを盛り上げましょう！

※とけサマーフェスティバルのお問合せは、「とけサマーフェスティバル実行委員会」までお願い致します。

お問い合わせ TEL: 070-4147-2484 HP: <http://tokefes.rdy.jp>



### 花への水遣りボランティア急募です！

あすみが丘の街づくりに向け、花いっぱい活動を推進しておりますが、3ページでご報告致しました「あすみ大通りの道路柵花壇」、「駅前フラワーポット」は、その後、予想外のカラ梅雨、連日の酷暑に見舞われ、丹精込めて植えた花苗が一部瀕死の状態です。今後も長い夏が予想されることから、水やりボランティアを広く募集致します。

期間：梅雨明けから10月まで。期間中に水遣り当番週が約3回来ます。

作業時間：1.5時間

2名でペアを組んで頂き、当番週の双方都合の良い日に水遣りをします。

一人でも多く参加頂ければ、一人にかかる負担が減ります。

会員の方も非会員の方もどなたでもご参加いただけますので、どうぞ宜しくお願い致します。



・「自慢のペット」「あすみが丘再発見」「美しい庭・街角」の記事を募集しています。

記事を書くのは苦手・・・な方は、情報提供のみでも大丈夫です。

・その他、イベントの際にお手伝いをしたい、ニュースレター制作に関わってみたいなど、一緒にボランティアをされてみたい方、是非ご連絡下さい！

NPO 法人あすみが丘国際交流

TEL/FAX:043-294-9551（電話は月、木曜日の10:00～12:00）

Email: [aifs@eastcom.ne.jp](mailto:aifs@eastcom.ne.jp)

夏休み：8月8日（月）～18日（木）事務所はクローズ致します。



編集後記：今回はインタビューを初体験しました。まだ新しい体験ができるのは嬉しいことです笑

インタビューの中で非加熱のはちみつについてのお話をとても興味深く伺いました。非加熱のはちみつは美味しいだけでなく、抗菌・保湿作用に優れ、酵素が生きているとのことでした。また、はちみつとは水分が30%以下のものを指すそうですが、市販されているハチミツのほとんどは高温で水分を飛ばしているそうです。「はあもにい」さんのはちみつは非加熱ですが・・・さて、ここで問題です。非加熱でハチミツの水分を減らす方法は次の3つのうちのどれでしょう。①風を送り水分を飛ばす ②巣箱でミツバチが羽で水分を蒸発させる ③水分のみを取り除ける機械に入れる。答えはこのニュースレターの中にあります。今回は2箇所に答え(数字)を書きました。2箇所とも見つけられるでしょうか。長い夏が続きます。皆さま、くれぐれもご自愛ください。坂本

追伸：インタビューの際に試飲させて頂いたレモンオリーブオイル爽やかで私好みでした。皆様もぜひ♪